

iC 理数探究 I で校内発表会を実施

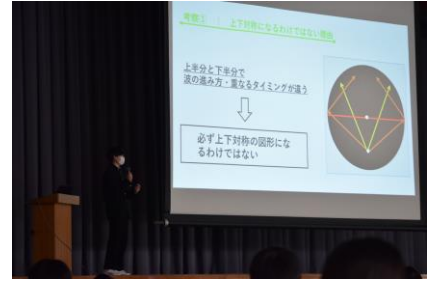
1月17日(火)に本校で、理数科2年生の「iC 理数探究 I」の校内発表会を行いました。
 12月に行われた分野別発表会の発表を経て、数学・情報分野、物理分野、化学分野、生物分野の各分野から選ばれた代表の2チーム、計8チームが発表しました。



コケ班



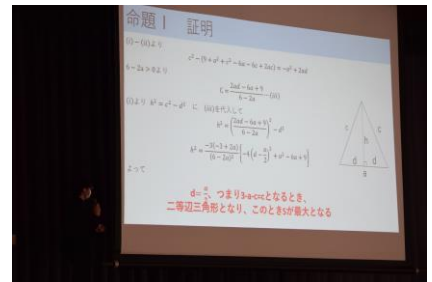
流速分布班



クラドニ図形班

今回の校内発表会は理数科1・2年生、外部講師の方、保護者の方、教員など多くの人に向けた規模の大きい発表でした。しかし、その中でも生徒たちは研究してきたことを自信をもって発表し、全ての発表がわかりやすく興味深いものでした。外部講師の方からも「今回の発表会に選ばれなかったチームも含め、大変良い発表になっている」という講評をいただきました。

1年間の理数探究を通じ、「情報分析活用カ」や「論理的思考カ」を身に付けてきただけでなく、自分たちの研究を、伝える相手のことを考えながら発表の仕方を考えることができるようになり、「コミュニケーションカ」や「垣根を越えるカ」、「自律的に行動するカ」も大きく成長したことが感じられました。理数探究で身に付けた力を今後を活かし、活躍して行ってほしいと思います。



図形班

【校内発表会での発表チーム及び研究テーマ】

○生物分野

- コケ班：ゼニゴケの成長及び発芽抑制効果に対する最適濃度の特定
- 免疫班：ヒト血清中の抗A、抗B抗体の定量的評価

○化学分野

- ナノファイバー班：セルロースナノファイバーの実用に向けた特性評価
- 流速分布班：円筒管内の流れの可視化装置の作製

○数学・情報分野

- ロボット班：自立型階段降下ロボットについての考察
- 図形班：周の長さが一定であるn角形の面積について

○物理分野

- 気圧・落下班：気圧と物体の落下の関係の解析と論理的考察
- クラドニ図形班：クラドニ図形と波源の位置の関係